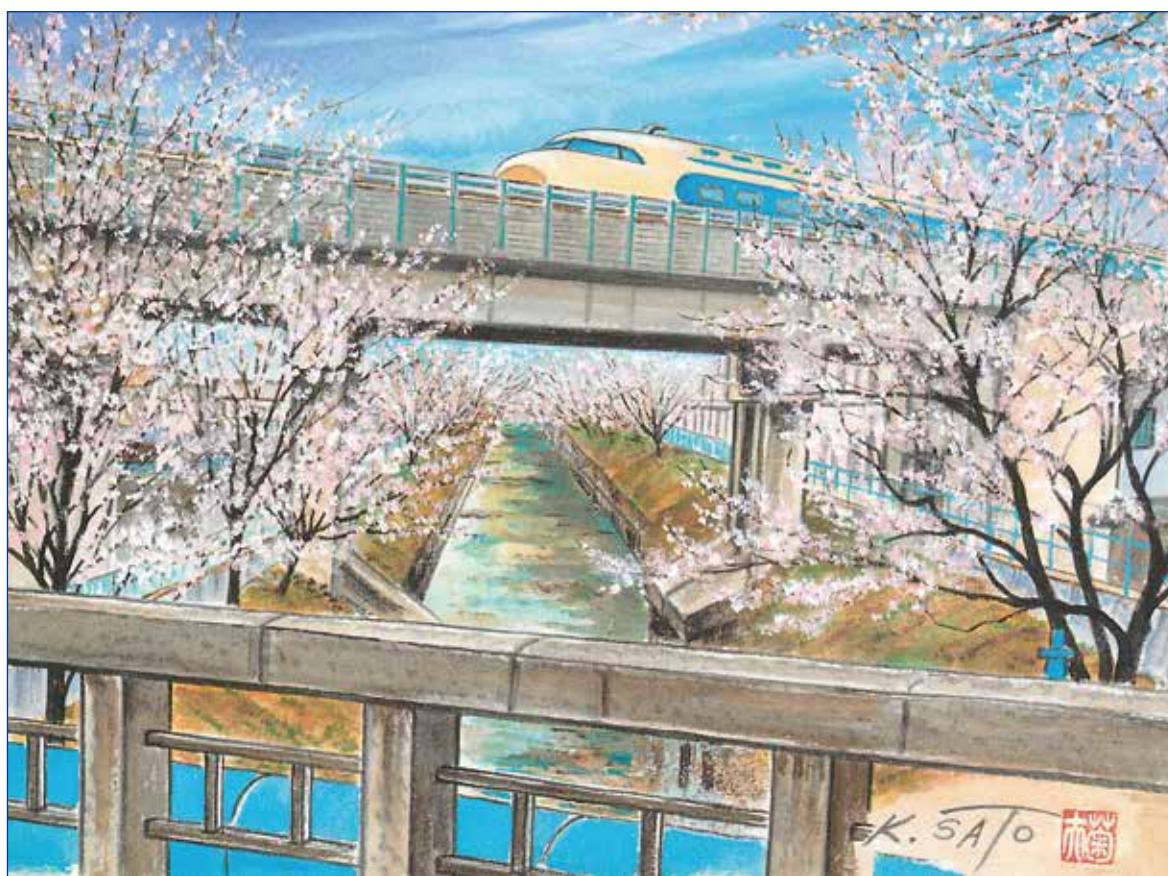


主な記事

ス テ ー ジ ア ッ フ。

Stage Up

- ・子どもの未来を応援する
「NPO法人 川崎寺子屋食堂」
- ・吹矢で元気はつらつ
「さわやか川崎支部」
- ・川崎市青少年地域間交流事業
ふれあいサマーキャンプ



詳細・他記事等

- ◆施設めぐり
 - ・電車とバスの博物館
(東急電鉄)
 - こどもからおとなまで
楽しめる体感型ミュージアム
- ・川崎マリエン
市民と港が会話する
- ◆財団からのお知らせ
 - ・かわさきの生涯学習情報
『団体・グループ情報』
『指導者・人材情報』
登録受付中
- ・お楽しみコーナー
クイズに答えよう!

◀ 1981年
アクリル

<川崎百景>さとう菊夫シリーズ⑯ 住吉ざくら(中原区木月)

渋川沿いの桜は埼玉県の安行産のもので、「住吉ざくら」と名付けられ、桜の名所として住民の手で育てられてきました。渋川は、二ヶ領用水から流下してくる洪水を矢上川へ排除することを目的に1939(昭和14)年につくられました。

その桜の名所も、下水幹線計画によって伐採の危機にありました。桜の保存と下水道の整備を、どう調和させていったらいいのか専門委員会でも検討され、川崎市は、専門委員会からの意見をもとに「左岸の桜は残す」ことで下水道の整備をすすめ、渋川沿いの「住吉ざくら」は桜の名所として残りました。

【20数年～40数年前の川崎の四季、田園風景、名所、茅葺の民家、寺社仏閣等を描いてこられた、さとう菊夫さんの作品をシリーズでお届けします。シリーズ①～⑯は209号～220号、⑰～㉑は233号・236号】



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

<http://www.kpal.or.jp/> E-mail:stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

地域における注目すべき取組

子どもの未来を応援する 「NPO法人 川崎寺子屋食堂」

NPO法人川崎寺子屋食堂は2017(平成29)年7月に設立され、夕食提供と学習指導を無償で行う寺子屋食堂を運営しています。運営にかかる費用は寄附金等で賄い、川崎市多摩区のいこいの家(長尾いこいの家と菅いこいの家)でそれぞれ週2日ずつ、小学4年生～高校3年生の児童生徒の支援を行っています。



山縣和彦理事長

川崎寺子屋食堂の取り組み

子どもにとって、自分に声をかけてくれ、気にかけてくれる人がいるという思いは明日を生きる原動力となります。

残念ながら、さまざまな事情から教育の機会が制限されている子どもたちがいます。川崎寺子屋食堂は、そういった子どもにつきまとう「あきらめ感」を払拭し、将来の選択肢をひろげるために進学を可能とする学習の場を確保し、継続的な学習習慣が身に付くように支援しています。子どもたちは自信が持てるようになるとぐんぐん伸びていくそうです。

学習と併せて、夕食の提供も行います。お腹を満たすことでも目的ですが、誰かと一緒に食事をすることは心の安定にもつながるそうです。大人たちや他校の子どもたちと交わることでコミュニケーション能力や協調性が身に付き、視野が広がります。

開設当初は「無料」をいぶかしがられたのか、子どもたちが思うように集まりませんでした。イベント等を開催し、実際に雰囲気を見てもらうことで安心してもらい、今では中学生を中心に30名の子どもたちが利用しています。王子神谷と相模大野に姉妹校もできました。

コロナ禍では三密を避けるために、小学生は教場での対面学習、中高生はオンラインでの学習が主流となりました。皆で一緒に団らんしたいところですが、そうはいかない状況下で、いこいの家では弁当を持ち帰り、オンライン学習の生徒には支援者の協力を得て月2回食材を配布しています。



▲ 寄付米などの食材をオンライン学習生に配布

経験も個性も豊かなボランティアによるきめ細やかな指導

質の高い学習も売りの一つです。ボランティア陣には、元高校教師、大学の名誉教授、研究所の名誉研究員もいて、高校生の学習にもしっかりと対応しています。学習障害の子どもに対するスペシャリストもいて、根気強く見守ります。学校の授業についていけなくなった子どもには分かるところまで戻っての学習指導、進学を控えた生徒には進路相談という具合に、個々の実情に対応した指導を行っています。

図らずもオンライン授業が開始されたことにより、ボランティアの輪がさらに広がりました。イギリスやカナダ在住の大学生による英会話の授業もあります。自分に近い年齢なので親しみやすく、直接海外の話も聞けるし、実際に英語を使っている人と話せるので、子どもたちは大喜びです。理事長の山縣和彦さんは、「自分は海外からも支援されているのだと感じることで、将来に希望を持つことができるのではないか」と期待しています。

子どもたちが健全に成長していく社会を目指して

山縣理事長は、「生まれてきた環境によってその子の可能性が限られてしまうような、閉塞感のある社会から少し殻を取ってあげたいのです。自分の行く道を見つけ、やりたいことをやり遂げていけるように手助けしていきたい。子どもたちには環境に左右されず、すくすくと育ってもらいたいなど考えています。

クリスマスパーティーやバーベキュー大会、料理教室、進学お祝い会などのイベントでは、参加した子どもたちは大変喜んでくれますし、我々もよい経験をしています。これが生きがいになっているのです」と話します。



山縣理事長の優しい目を見ていると、ここで多くの大人たちに見守られて成長した子どもが大人になった時、「自分もそうだったなあ」と、周囲の子どもたちを気にかける。そんなふうに未来を慈しむ心が引き継がれていくに違いないと、明るい気持ちになりました。

■ 問合せ

NPO法人川崎寺子屋食堂

理事長 山縣 和彦

TEL:044-299-7474

E-mail:kaz.yamagata@y7.dion.ne.jp

ホームページはこちら→



社会貢献・継続的な活動等

まち・ひと・多面体

吹矢で元気はつらつ
「さわやか川崎支部」

▲「さわやか川崎支部」のみなさん

一般社団法人日本スポーツウェルネス吹矢協会「さわやか川崎支部」(以降、「同支部」と略します)は、生涯学習プラザを主な練習場として、2010(平成22)年12月15日に14~15名で立ち上げました。現在の会員は26名、立ち上げからずっと在籍している会員も多く、皆さま大変お元気で、和気あいあいと活動しています。

吹矢の魅力と健康効果

- ①「誰でも」性別、年齢問わず楽しめます
 - ②「いつでも」「手軽に」できます
 - ③ゲーム感覚で楽しみながらできるスポーツです
 - ④スポーツウェルネス吹矢式呼吸法によるさまざまな健康効果
 - ⑤精神力＆集中力を高めます
 - ⑥さまざまな世代とのふれあいや仲間づくり
 - ⑦実力認定や競技会参加による目標ややりがい
- (一般社団法人日本スポーツウェルネス吹矢協会ホームページより引用)



吹矢は、120cmの筒にフィルム製の矢を入れ、6~10m離れた的をめがけて吹き、その得点を競うスポーツです。1ラウンド(3分以内)に5本の矢を吹いて、その合計点を競います。

▲ 吹矢の的 競います。的中心の白い部分が7点、その外側の赤い部分が5点、その外側の白い部分が3点、さらに外側の黒い部分が1点です。矢が真ん中にズバッと入るとスカッとなりますし、得点が伸びるのはうれしいですね。

肺活量に関わらず、基本動作の腹式呼吸法をしっかりとすれば、誰でもシュッと力強く飛ぶのだそうです。腹式呼吸により肺や胸郭、その他の器官や血液循環の活性化に大きな効果があり、脳にも刺激を与えます。全身を使いますし、静止しないとの的を狙えないので、体幹や集中力も鍛えられます。

楽しいから続けられる

同支部の支部長を務める吹矢歴18年の松尾紀久子さんは、「いろいろな人がいて良い。とにかく楽しんでほしい」と言っています。同支部には、完全に楽しみでやっている会員もいれば、級・段を取ってもっと上達を望む会員もいます。一つずつ課題をクリアして吹矢の腕が上がっていく楽しみに加え、合宿や忘年会などのレクリエーションも企画し、皆で楽しめます。

実力の面では、井上浩子さんが2019(令和元)年11月6日に開催された第8回「スポーツウェルネス吹矢全日本選手権大会」(選抜)女子の部 10メートルで、見事優勝に輝きました。加えて、松尾さんは県大会、全国大会で審判長を務めるという、ほかの支部から一目置かれる支部でもあるのです。

公認指導員の資格を持つ会員が4~5人いるので、お試しで始めた人もぐんぐん上達し、吹矢を楽しめるようになっていきます。

これからも仲間と一緒に成長を

松尾さんは、「静のスポーツではありますが、あまり身体を動かさないように見えても、体が熱くなってくるほどのエネルギーを使います。矢を吹く時には周りの雑音が聞こえないくらいの集中。とても気持ちよいスポーツです。



▲ 吹矢の競技中 米寿のお祝いをした会員がいますが、その方がちょっとお話しさるところがとてもためになつて。幅広い年齢層がいるとそういう楽しみもあります。仲間とおしゃべりして楽しみながら、一緒に成長しながら、結果を出しながら、ストレスとともに発散して、長く続けていきたいな。吹矢は奥が深く、面白いですよ」と話します。

鮮やかな緑のユニフォームの皆さん、大会で、練習場で、これからも“さわやか”に躍動されますように。

■ 問合せ

一般社団法人日本スポーツウェルネス吹矢協会

「さわやか川崎支部」支部長 松尾紀久子

TEL 090-4363-5774

特集

川崎市青少年地域間交流事業

ふれあい サマーキャンプ

期間:7月末~8月

対象:川崎市内在住・在学の小学校5年生~中学2年生

主催:川崎市青少年地域間交流事業実行委員会、川崎市教育委員会、

一般財団法人川崎教職員会館、公益財団法人川崎市生涯学習財団



島根県益田市 海遊び



岩手県花巻市 和紙すき体験



岩手県花巻市 SL乗車



長野県富士見町 展望台



長野県富士見町 缶船作り



島根県益田市 炭火焼き



和歌山県古座川町 熊野古道



和歌山県古座川町 川遊び



島根県益田市 キャンプ場の夜

可愛い子には旅をさせよ

ふれあいサマーキャンプは、1990(平成2)年から30年続く、川崎の子どもたちを心身ともに健全な青少年に育成することを目的としている事業です。交流自治体の豊かな自然や文化に触れたり、地元の人々と交流したりと、さまざまな体験ができるプログラムをそろえて、子どもたちの夏の冒險を毎年演出します。これまでにたくさんの子どもたちが参加し、忘れられない思い出をつくっています。数日間でぐんぐんたくましく、優しく成長していく子どもたちの姿には目を見張るものがあります。

受け入れ先の友好自治体では、「子ども大使」としてとても温かく迎え入れてくれます。そうはいっても、いざ大切な我が子・我が孫を送り出すことになるとやはり心配です。そこで、当財団のサマーキャンプ担当者が皆さまの質問にお答えします。

質問. 同行する大人はどのような人ですか。

子どもたちと一緒に活動することが大好きな現職の小中学校の先生方が、2泊3日、3泊4日のサマーキャンプに同行します。ほかに川崎市教育委員会や当財団の職員なども同行させていただきます。原則として子ども4人に対して大人が1人の配置です。

質問. お小遣いやカメラ、時計、携帯電話を持っていいともいいですか。

お小遣い・カメラ・時計・携帯電話の持参は、可能です。ただし自己責任です。どんな時に使つたらいいか、どうやって失くさないように管理するか、どうすれば人に迷惑をかけないかなどを自分で考え、判断することになります。

サマーキャンプは友だちや現地の方々、自然、文化などにふれあうことが目的です。そのことを忘れてはいけません。そうすれば、このサマーキャンプが今までの経験と違った意味合いを持って子どもたちの心に残るものとなると思います。

質問. 友だちと一緒に応募して抽選になった場合、片方だけが当選することはありますか。

大好きな友だちと一緒に申し込んだのに、離れ離れになってしまっては寂しいですね。そこで、子どもたちの想いも大切にして、2人一緒に申し込みができます。

ただし定員を超えた場合は抽選になり、一緒に当選するか落選するかになります。落選した場合でも、第2希望のコースが定員に達していないければ、そちらに回れる可能性もあります。

質問. 知り合いがだれもいない中、小学生を1人で参加させても大丈夫ですか。

参加者本人も保護者も初めにいちばん心配するところですね。子供たちは、最初は不安ですが、一声かけ合うと友だちの輪が広がって、現地に着く頃には安心して近くの子と打ち解けているというのが、今まで参加した子どもたちの多くの感想です。「友だちできるかな?」と心配せず、この夏の貴重な経験を楽しみにぜひ参加してみてください。

◆ サマーキャンプの魅力

初めて会った川崎の友だちと、初めての交流自治体で出会う皆さんと、2泊3日、3泊4日の宿泊をしながら、一緒になって同じ体験を共有する。そこに、心と心の“ふれあい”が生まれます。

ぜひ、普段の生活では味わえないこの機会を、周りの人たちと一緒に十分楽しんできてください。「行ってよかったな」「また来年も行きたいな」と思えるキャンプになると思います。



▲「私たちと一緒に、楽しい思い出をつくりましょう」

■ 問合せ

公益財団法人川崎市生涯学習財団 事業推進室
サマーキャンプ 担当

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41
TEL 044-733-5572
FAX 044-733-6697

詳しくはこちら ➔



施設めぐり

市内公的施設の紹介

宮前区

電車とバスの博物館



▲博物館の正面玄関

こどもからおとなまで楽しめる

体感型ミュージアム

電車とバスの博物館は、東急電鉄が運営している電車やバスの実物を数多く展示している博物館です。

宮崎台駅の改札を出るとすぐに入口が見え、子どもたちの絵に案内されるように通路を進みます。エントランス手前には踏切の展示があります。この踏切は宮崎台駅を通過する列車に合わせて動作する(田園都市線唯一の)踏切です。

中に入ると制服姿のスタッフがお出迎え。券売機でチケットを購入し、改札を通って入館しますので、まるで本当の駅に来たようです。

建物は、4階建てのA棟(1階シミュレーターワールド・2階ゾーン3450・3階パノラマワールド)と、道路を挟んでB棟(キッズワールド※現在閉鎖中)があります。各コーナーは駅名標で表示されているのでさらに気持ちは盛り上がりますし、大きく分かりやすいのでお目当てのコーナーも見つけやすくなっています。

ホンモノに会える場所

鉄道やバスが好きな方はもちろん、そのほかの方にも興味深い本物志向の展示です。A棟1階には路面電車で国道246号線を走っていた玉電デハ200形車両が展示されています。



▲デハ200形車両

実物の展示はそれだけでもワクワクしますが、中に入って座席に座ったり、運転台に触ることもできるのです。多くが体験型の展示となっていますので、電車やバスの魅力を身体で感じることができます。

▲昭和40年代に活躍
RB-10型バス

▲「のるるん」

▲通勤型電車
DeHa3450形車両

東急田園都市線宮崎台駅直結

運転士気分が味わえる数々のシミュレーターは特に人気があります。これがなかなか難しく、A棟3階のジオラマ・シミュレーターに挑戦しましたが、非常ブレーキが作動し、停車失敗。苦笑いです。



▲東急コレクション[旧高津駅]

見る 知る 遊ぶ

昭和の駅務室を再現した「旧高津駅」の前では、昔の路線図や運賃表、懐かしい改札鍵を指で示しながら、ご夫婦の会話が弾んでいます。のりもの歴史や仕事を紹介するパネルの前では、小さなお子さんがご家族と一緒に一生懸命に文字を読んでいます。どの顔もニコニコです。

マネージャーの中村勉さんは、「東急線の旧型車両やバスの展示、HOゲージの模型が走る『パノラマシアター』、お子さまでも運転ができる『東横線CGシミュレーター』、プロ仕様の『8090系シミュレーター』、Nゲージの模型レンタルもある『Nゲージパーク』、キッズワールドには鉄道系博物館では初の親子が並んで操作できる『キッズ・シミュレーター』や『プラレールパーク』があり、大人の方からお子さままで楽しめる博物館です」と話します。



▲パノラマシアター(昼)

いつもお世話になっている公共交通機関の電車とバス。のりものについて学び、楽しく遊んだ後は、通勤・通学が楽しい時間になるかもしれません。駅直結なので雨の日も楽らくお出かけできるのがうれしいですね。



▲8090系運転シミュレーター



▲キッズ・シミュレーター

※新型コロナウイルスを始めとした感染症の防止を徹底し、安全を確保するために営業時間の短縮や一部施設の休止・閉鎖などをおこないます。お出かけ前にホームページなどでご確認ください。

■問合せ: 東急電鉄「電車とバスの博物館」

〒216-0033

川崎市宮前区宮崎2-10-12

電話 044-861-6787

入館料: 大人(高校生以上)200円

3歳から中学生 100円

休館日: 毎週木曜日・年末年始



ホームページ

市内公的施設の紹介

施設めぐり

川崎区

川崎マリエン

市民と港が会話する

川崎マリエンは、公益社団法人川崎港振興協会が指定管理者として管理運営を行う会館で、市民と川崎港の交流を深めるために生まれたコミュニティー施設の愛称(正式名称・川崎市港湾振興会館)です。川崎市の小学3年生が社会科の授業で訪れますので、耳にしている方は多いのではないでしょうか。

一般公募(応募数959点)から生まれた「川崎マリエン」の愛称は、「世界に拡がる海の玄関」をイメージした「マリン」と「エンターナンス」の造語です。親しみやすく、分かりやすいですね。



▲かわジロー

海と緑に囲まれて

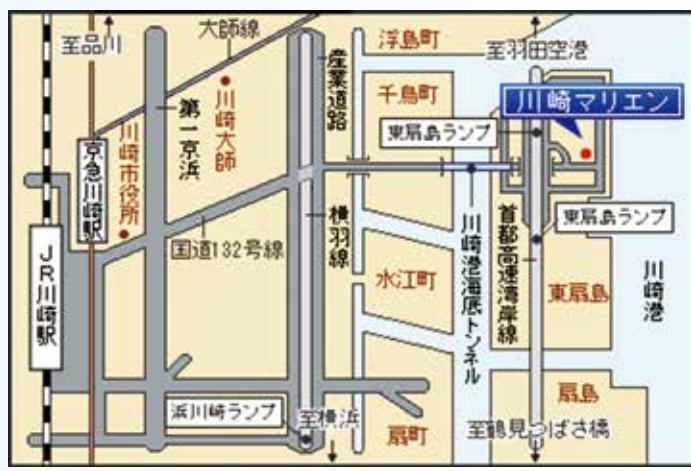
交流棟1階でお客さまを迎えるのはホオジロザメの剥製「かわジロー」。一般公募で選ばれた可愛い愛称ですが、映画に登場する「人食いザメ」もこの種類、大きな口から見える歯は迫力満点です。

川崎港振興協会の福井善久さんは、「不思議な形の建物ですよね。でも、玄関だと言われるとなるほどなど。私がいちばん好きな場所は展望室です。51メートルの高さからぐるりと見渡せるような場所はなかなかありません。時が経つを忘れてしまいます。春は中公園の桜もきれいで、写真えしますよ。ともかく一度おいでください。きっと気に入っていただけだと思います」と話します。

景色が楽しめて、海の風も感じることができる川崎マリエン。文化活動からスポーツまで、さまざまな場面で利用できます。

利用方法

☆会議室☆研修室☆体育館専用利用☆テニスコート☆ビーチバレー場☆中公園・バーべキュー場はふれあいネットから申し込み。その他施設の予約の仕方など、詳しくは川崎マリエンのホームページをご覧ください。



駐車場 普通自動車 117台収容(1時間無料)

JR川崎駅東口北側バスターミナル11・12番乗り場
川05系統「東扇島循環」行「川崎マリエン前」下車



▲体育館

交流棟



▲和室



▲研修室

1階には受付コーナー、川崎港を紹介する短編映画を無料で見ることができる「マリエンシアター」、3・4階にはいろいろな文化活動の場として利用できる会議室や研修室などがあります。

▲川崎の海苔づくり資料館(2階)

展望室からの眺望 タワー棟



▲東京湾アクアライン方面



▲日本夜景遺産認定

10階展望室(無料)からは360°の大パノラマを楽しむことができます。9階には、川崎港を見渡しながら本格的な機器を利用してトレーニング室(1回200円)があります。

屋外施設



▲テニスコート



▲ビーチバレー場



▲中公園・バーべキュー場

▲川崎マリエンキャンプ場
(電話にて要予約)

世界大会適合コートを4面備えたビーチバレー場は日本ビーチバレーボール連盟(JBV)公認の砂を使用。トップ選手たちも練習場として利用しています。バーべキュー場とキャンプ場をあわせて利用すると、楽しみ方も広がります。

■問合せ：川崎マリエン

〒210-0869

川崎市川崎区東扇島38-1

電話 044-287-6000

FAX 044-287-7922

開所時間：午前9時～午後9時
(施設案内は午後8時まで)

休所日：年末年始・臨時休館日



ホームページ



春です!

生きがい 仲間が見つかる かわさきの 生涯学習情報

ホームページ掲載無料



指導者・人材情報

こんな人は是非、登録を！

- 専門知識や技能・経験を地域に活かしたい
- 講座・イベントの講師をしたい

どんな人が登録しているの？

豊富な経験や資格がある方だけでなく、これから指導者として活躍したいと思っている方も登録しています。



団体・グループ情報

こんな人は是非、登録を！

- サークルのメンバーを増やしたい
- 活動の輪を広げたい

どんなグループが登録しているの？

ダンスや音楽など、生涯学習プラザご利用の団体・グループだけでなく、全市で活動しているさまざまな団体・グループが登録しています。

※ 連絡先をホームページに掲載ご希望でない場合は、川崎市生涯学習財団が窓口になります。

探すときにも



地域の活動に参加してみようよ



活用できます

■問合せ：公益財団法人 川崎市生涯学習財団
電話 044-733-5811



登録のお申込み・情報検索はホームページから



当財団トップページから、
こちらのアイコンをクリック！

登録方法

登録申込書に必要事項を記入の上、郵送、Fax、E-mail または生涯学習プラザ窓口までご提出ください。登録申込書は、生涯学習プラザまたは市内の区役所や市民館等で配布しています。ホームページからもダウンロードできます。

◆お楽しみコーナー

Stage Up 237号 クイズに答えよう！



川崎市港湾振興会館の愛称「川崎〇〇〇〇」は、世界に拡がる海の玄関をイメージした「マリン」と「エントランス」の造語です。
下の〇にあてはまる言葉を入れてください。
『川崎〇〇〇〇』 ※ヒント p.7

【応募方法】

- ①答え
- ②〒・住所
- ③氏名
- ④Stage Upの入手場所
- ⑤今号の誌面でよかった記事（理由）を書いて、はがき、FAX、Eメールで担当宛、応募してください。

※締切 2021年5月17日（月）必着

※正解 ホームページ及び次号に掲載

※正解者3名に500円の図書カードを贈呈
(発表は発送に代えさせていただきます)



〒211-0064 中原区今井南町28-41

川崎市生涯学習財団 Stage Up(ステージアップ)担当
Eメール:stage-up@kpal.or.jp

TEL 044-733-5811 FAX 044-739-0085

※個人情報は、発送業務以外の目的では使用しません。

☆236号のクイズの答え・・・古民家

Frontale
川崎フロンターレ
公式ファンクラブ
会員募集中！

選べる入会特典
エコバッグ オフィシャルサプライヤーであるブーマとのコラボエコバッグ

2021 シーズン
会員募集中！

入会特典が選べるのは
後援会マイページだ！

グッズ
クーポン
マイページ
限定

アース・ネロでお好みの
グッズを購入できます

入会特典に付いて詳しくは
コチラへアクセス！

川崎フロンターレ後援会事務局 03-6277-0254 川崎フロンターレ後援会